令和〇年第〇〇〇〇号

尊厳死宣言公正証書（サンプル）

本公証人は、尊厳死宣言者〇〇〇〇の依頼を受けて、令和〇〇年〇〇月〇〇日、その陳述内容が依頼者の本人の真意に基づくものであることを確認の上、宣言に関する陳述の趣旨を書き取って、この証書を作成する。

第１条　私〇〇〇〇は、私が将来不治の病に罹って死期が迫り、又は高齢で死期が迫り、意識を失うような状態に陥ったり、たとえ呼びかけには応じても意識は朦朧としている状態になったり、又は意識はあっても自分の意思を伝えることができない状態で、担当医を含む２名以上の医師により既に死期が迫っていると診断された場合に備えて私の家族及び私の医療に携わっている医師、看護師その他の医療機関関係者の方々に、以下の要望を宣言します。

＝＝＝＝＝＝以下省略＝＝＝＝＝＝

公　証　人　役　場